

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 16 年 12 月 24 日 (2004.12.24)

【公開番号】特開 2001-249361 (P2001-249361A)  
 【公開日】平成 13 年 9 月 14 日 (2001.9.14)  
 【出願番号】特願 2000-111219 (P2000-111219)  
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 2 F 1/1368  
 G 0 2 F 1/1335  
 G 0 9 F 9/30  
 H 0 1 L 29/786

【F I】

G 0 2 F 1/136 5 0 0  
 G 0 2 F 1/1335 5 0 0  
 G 0 9 F 9/30 3 3 8  
 H 0 1 L 29/78 6 1 2 C

【手続補正書】  
 【提出日】平成 16 年 1 月 26 日 (2004.1.26)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】発明の名称  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【発明の名称】電気光学装置及び電子機器  
 【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

複数の走査線と、前記複数の走査線に交差する複数のデータ線と、前記走査線と前記データ線の交差に対応して配置された薄膜トランジスタ及び画素電極とを有する電気光学装置であって、

前記薄膜トランジスタの半導体層のドレイン領域が前記データ線及び前記走査線の延在方向に沿って形成された第 1 蓄積容量電極と、

前記薄膜トランジスタのゲート電極と同一層で形成され、前記データ線及び前記走査線の延在方向に沿って形成された第 1 蓄積容量電極と重なる第 2 蓄積容量電極と、

前記第 2 蓄積容量電極より上層であって、前記薄膜トランジスタの半導体層のドレイン電極と前記画素電極との間を電氣的に接続するための導電層とを備えることを特徴とする電気光学装置。

【請求項 2】

前記導電層は、隣接するデータ線間に形成されることを特徴とする請求項 1 に記載の電気光学装置。

【請求項 3】

前記薄膜トランジスタの半導体層の下層であって、前記薄膜トランジスタのチャネルに重なる遮光性の下側導電膜を有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の電気光学装置。

## 【請求項 4】

前記第 2 蓄積容量電極は、前記データ線が延在する領域で前記下側導電膜に電氣的に接続されることを特徴とする請求項 3 に記載の電気光学装置。

## 【請求項 5】

請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載の電気光学装置を有することを特徴とする電子機器。

## 【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の電気光学装置は上記課題を解決するために、複数の走査線と、前記複数の走査線に交差する複数のデータ線と、前記走査線と前記データ線の交差に対応して配置された薄膜トランジスタ及び画素電極とを有する電気光学装置であって、前記薄膜トランジスタの半導体層のドレイン領域が前記データ線及び前記走査線の延在方向に沿って形成された第 1 蓄積容量電極と、前記薄膜トランジスタのゲート電極と同一層で形成され、前記データ線及び前記走査線の延在方向に沿って形成された第 1 蓄積容量電極と重なる第 2 蓄積容量電極と、前記第 2 蓄積容量電極より上層であって、前記薄膜トランジスタの半導体層のドレイン電極と前記画素電極との間を電氣的に接続するための導電層とを備えることを特徴とする。

## 【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、本発明は、前記導電層は、隣接するデータ線間に形成されると良い。

## 【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、本発明は、前記薄膜トランジスタの半導体層の下層であって、前記薄膜トランジスタのチャンネルに重なる遮光性の下側導電膜を有すると良い。

## 【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、本発明は、前記第 2 蓄積容量電極は、前記データ線が延在する領域で前記下側導電膜に電氣的に接続されると良い。

## 【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 1  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 1 7】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 2 2  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 1 8】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 2 3  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 1 9】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 2 4  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 2 0】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 2 5  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 2 1】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 2 6  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 2 2】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 2 7  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 2 3】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 2 8  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 2 4】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 2 9  
【補正方法】 削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 2 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 0

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 2 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 1

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 2 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 2

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 2 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 2 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 4

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 3 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 3 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 6

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 3 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 7

【補正方法】削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 3 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 3 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 3 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 3 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 3 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 3 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 3 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 4 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 4 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 4 6  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 4 2】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 4 7  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 4 3】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 4 8  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 4 4】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 4 9  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 4 5】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 5 0  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 4 6】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 5 1  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 4 7】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 5 2  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 4 8】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 5 3  
【補正方法】 削除  
【補正の内容】

【手続補正 4 9】  
【補正対象書類名】 明細書  
【補正対象項目名】 0 0 5 4  
【補正方法】 削除

## 【補正の内容】

## 【手続補正 5 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 5 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 5 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 5 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 5 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 5 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 5 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 5 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 2

【補正方法】削除

【補正の内容】



## 【手続補正 5 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 5 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 6 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 6 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 6 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 6 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 6 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 6 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

## 【手続補正 6 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 7 1

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 6 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 7 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 7 2】

本発明のこのような作用及び他の利得は次に説明する実施の形態から明らかにする。